

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・事業所独自の理念を作成し、事務所に掲示し、いつでも確認できるようにしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・町内会に加入し、行事などを通じて、地域の一員として交流を図っている。 (新型コロナウイルス感染対策で近隣保育園との交流や地域の清掃活動、地域パトロールに参加交流ができなかったが、地域の方と顔が見える関係を継続していくよう取り組みを行って行きます)	・地域の行事へ参加を行ったり、地域の清掃活動へ参加を行っています。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・ご家族、利用者様、地域住民の方々に参加して頂き、日常生活の状況報告を行っています。会議で出た意見を日常生活の中で活かすことが出来るよう取り組みを行っています。	・会議内で出た意見等を職員と話し合い、今後のサービス向上に努めていっています。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・介護サービスを提供するにあたり、市町村の職員と電話でのやり取りを行い、サービスの向上の為、情報交換を行っている。	・市役所、区役所職員とやり取りを行い、関係継続に努めています。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・法人作成の介護マニュアルの中に身体拘束廃止に関する記述があり、新人研修や伝達研修で指導を行っている。 ・マニュアルは全職員に配布している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・法人作成の介護マニュアルに身体拘束廃止に関する記述があり、年に4回の研修、委員会を開催している。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・法人作成の介護マニュアルの中に高齢者虐待防止に関する記述があり、新人研修や伝達研修で指導を行っている。 ・マニュアルは全職員に配布している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・法人作成の介護マニュアルや虐待防止の指針が整備されており、年に4回の研修を行っている。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・介護マニュアルを基に新人研修や内部研修の権利擁護に関する事項を伝達研修で行い、制度について学び、活用できるように支援している。 ・マニュアルは全職員に配布している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・契約時に「入居契約書」「重要事項説明書」、退去時に「退去届」を文書により、十分な説明を行い、署名・捺印を頂いている。 疑問点があれば、理解して頂くまで説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・苦情相談窓口について、契約時に文書と口頭で説明を行っている。家族の面会時や運営推進会議内等で話す機会を設け、話し合いができるようにしている。苦情や意見があった場合は、ミーティングを行い、職員間で話し合いを行い、家族とも話し合って改善に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・苦情相談窓口や意見箱を設置しており、様々な意見が見落とされないようにしており、本人、家族、外部から意見が出た時は、法人を含めて対応を行っている。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月ミーティングを行い、職員の意見を聞く機会を設け、出てきた意見に対し、改善できる様に努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ネットワーク環境を整備しており、法人役員や管理者は、職員の勤怠状況をいつでも確認できる。賞与時期に合わせて、自己目標を設定してもらい、目標に対する自己評価を行い、結果は、賞与、給与に反映されている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・年に2回面談を行い、自己目標に対する自己評価を基に人事考課を行っている。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の希望を踏まえ、内部研修や外部研修もスキルに合った研修ができるようにシフト調整を行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・内部研修、外部研修、資格取得の為に勤務調整や交通費の支給、受講料の負担を行っている。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・グループ施設内でネットワークを組み、双方の施設見学、情報交換、問題討議、研修開催などを行っている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員は、何気ない日常生活の中で生活の知恵、料理の仕方等教わる事で自然と支え合う事が出来ていると感じている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家族の希望や利用者の状況によって面会時間等の制限を設ける場合があるが、基本的に友人、知人、親類縁者の面会は、自由におこなっている。散歩や買い物途中で会った知人との会話等を楽しんで頂ける時間を作っている。	・今まで行かれていたお店などへ行き、友人、知人が面会へ来られることもありました。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者や家族との何気ない会話の中から思いや意向を聞き取るようにしている。聞き取った内容に関しては、記録に残すように指導している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々の関りの中で利用者の希望や家族の意向、医師の意見書を取り入れて計画を作成している。作成後は、全職員が意見を出し合い、変更を加えながら利用者の状態に合ったケアプランの作成に努めている。	・本人、家族などから意向を確認して、職員からも意見を聞き、介護計画を作成しています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・計画作成担当者が本人、家族から意向を確認し、介護計画を作成し、職員からも意見を聞き、介護計画書を作成している。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケア内容、利用者の発言、気づき等を介護記録に記載し、毎日のケアプランの援助項目(モニタリング)の評価を日勤帯、夜勤帯に行い、次回ケアプラン作成に反映している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・その都度、気付いたことや気になることを記録に残し、毎日の申し送り時や連絡ノートへ記入して、職員全員で情報の共有を行っている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご家族の要望で利用者が、外出、外泊を行えるようにたいちょうにいじょうがないか確認を行い準備をし、情報交換を行っている。	・本人、家族からの要望等に対応できるように職員で話し合いを行い、対応している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・町内会に加入し、行事等を通じて地域の一員として、交流を図っている。	・町内の行事などへ積極的に参加を行い、地域の方達の協力をお願いしている。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・契約時に連携病院に変更される利用者が殆どで、希望に応じて個別に他科受診している利用者もおられる。主治医とは、24時間連絡体制を取っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入院された利用者へは、定期的にお見舞いに行き、入院先の医師や看護師に状況の確認を行い、必要であれば退院後の準備、対応方法等の指示・助言を頂いている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入院された利用者へは、定期的にお見舞いに行き、病院の医師や看護師から状態を確認している。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・「看取り看護についての同意書」を作成し、事業所での方針を説明し、家族の思いを確認している。 重症化した場合は、その都度家族へ報告し、話し合いを設けている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入居契約締結時に重度化の指針の説明、看取り介護の同意を確認しており、主治医から指示が出たら、本人、家族、主治医、管理者と話し合いを行っている
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・介護マニュアルに緊急時の対応が記載されているので、繰り返し研修を行い、実践で対応できるようにしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・日中、夜間想定で避難訓練の計画を立て、実際に訓練を行っている。 新人研修において、介護マニュアルに沿って研修指導を行っている。	・年に2回を火災、地震、水害の訓練を行い、職員全員が出来るようにしており、地域の方々に協力をお願いしている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・年に2回火災、地震、水害の訓練を行っており、全職員が対応できるようにしている。 地域の方々に協力をお願いしている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・職員は、利用者一人一人のプライバシーを損ねることがないように配慮し、トイレの声掛けをさりげなく行ったり、面会時に家族へ報告を行い、他の方に聞かれないように居室や別室で話している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・利用者のプライバシーを考慮してトイレの声掛けをさりげなく言ったり、面会時に家族へ報告を行ったり、電話での報告を行っている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・大きな一日の流れは決まっているが、時間を制限せず、利用者それぞれのペースに合わせている。 希望があれば、散歩や買い物へ行き、出来るだけ実現できるように支援している。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・利用者の好みを取り入れながら、献立を考えている。利用者も一緒になって料理の盛り付け、配膳、片付けのお手伝いも行っている。また、職員も一緒に食事を行い、交流を図っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・利用者の好みを取り入れた献立を考えて提供をしている。 料理の手伝いなども利用者と一緒にしている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・食事は、その日の利用者の希望を聞きながら、栄養バランスを考えた献立を提供している。水分は、10時15時頃に設け、毎食お茶を提供し、飲んで頂いている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・毎食後、口腔ケアを行っている。また、必要に応じて訪問歯科の治療や口腔ケアを受けたり、指導を頂いている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・毎食後口腔ケアを行っており、必要に応じて訪問歯科の治療を受けられている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・排泄表を活用し、本人のペースを把握し、タイミングを見ながら声掛けの支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・排泄表を活用し、本人の排泄パターンを把握し、職員が声掛けや誘導を行っている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入浴時間は決めておらず、職員の勤務時間と利用者個々のケアの対応も考慮しながら、できるだけ自由に入浴できるように支援を行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・体調や表情を把握し、声掛けを行い、安心して眠れるように支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・薬剤師作成の服薬説明書を受取り、個別管理を行い、職員全員がその内容を把握できるように管理を行っている。入居時に薬の分包化がされていない方は、主治医に相談し、分包にて対応をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・薬剤師作成の服薬説明書を個別で管理しており、職員はいつでも閲覧できるようにしている。異常が見つかった際は、速やかに主治医へ報告、相談を行っている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・利用者家事手伝いをしてくださり、役割分担をして、利用者それぞれが力を発揮できる場を設けている。昼食後は、居室で自由に過ごして頂けるように、支援を行っている。それぞれの好みに合った飲み物を提供している。	・入居者の方が力を発揮できるように場面を作っています。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の希望や体調、気候等を考慮しながら、買い物や散歩を行っている。また、季節の行事として外出レクリエーションを計画していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、外出レクリエーション等は中止となりました。	・本人の体調や気候などを考えて買い物や散歩などを行っています。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・基本的には、施設で立替支出管理を行っているが、本人と家族の希望があれば、ご本人が所持されている。また、希望の品の購入時などは、立替を行ったり、ご本人に支払って頂いている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・電話は、希望により対応を行っている。家族や知人等へ手紙やはがきを送る際は、支援を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体機能に合わせた生活リハを行って頂き、安全に生き生きできる支援を行っている。 ・黒田画伯による壁画をさりげなく空間の中に取り入れている。レクリエーション等でも季節を感じて頂けるような作品作りを行っている。 ・入居時に、利用者や家族と話し合い、馴染みの家具や布団、使い慣れた身の回りの物、大切にしている物等を持ち込んでもらい、居心地よく過ごせるように配慮している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・居室の温度や湿度、換気にも注意して、利用者が安心して暮らせる環境整備に努めている。	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者それぞれのペースに合わせている。希望があれば、散歩や買い物に行き、できるだけ実現できるようにしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居前に生活歴や性格、趣味などを家族、ケアマネ、主治医などより情報提供を頂き、アセスメントシートに記録している。会話の中で知った情報を生活で活かせるようにしている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に提携病院に変更される利用者がほとんどであるが、希望に応じて個別に他科受診を行っている。 ・提携訪問看護ステーションの看護師と24時間連絡体制を取っている。 		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医とは24時間連絡が取れる体制を取っており、提携している訪問看護師チームとも24時間連絡体制を取っている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・日々、本人のペースに合わせた過ごし方を行っている。 			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・入居時に、利用者や家族と話し合い、馴染みの家具や布団、使い慣れた身の回りの物、大切にしている物等を持ち込んでもらっている。 		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・入居時に利用者や家族と話し合い、馴染みの家具や布団、使い慣れた身の回りの物、大切にしていた物等を持ち込んでもらい、本人が安心して穏やかに過ごせるよう支援しています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が外出や催事への参加の際は、体調に異常が無いか確認を行い、無理のないように行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の意向に沿えるように対応を行い、催事の際は、お誘いをしています。 		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は、何気ない日常生活の行動の中で利用者が出来ることはしてもらう事が共に過ごす中で重要と考えている。 			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者同士が交流できる場の提供を心掛け、職員が心和む雰囲気作りや会話を行い支援している。 		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者同士が交流の場を持てるように職員が雰囲気作りや会話などを行い、支援しています。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事などを通じて地域の方々と交流を図っている。 ・行きつけだったお店などへ行かれ、今までの関りを継続されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで行っていたお店に行ったり友人の方が面会へ来られたりしています。 		

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる</p>	<p>Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・入居をされて、他入居者、職員の顔を覚えられ、安心した生活が送れている。</p>	<p>・生活をする中で他入居者や職員との関係性も出来てきて、安心した生活が送れている。 時折馴染の方が来られ、交流されています。</p>	<p>Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・利用者が安心して生活できるように他の入居者や職員の事を覚えてもらい、早く馴染めるように努めている。</p>
----	----	---	--	---	---	--	---

【事業所概要】

法人名	協栄興産株式会社	事業所名	ふれあいの家 祝町
所在地	(〒 805 - 0041) 北九州市八幡東区祝町二丁目13番5号	(電話番号)	093 - 654 - 9970

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価実施日	西暦 2022年 1月 10日	従業者等自己評価実施人数	(16)人	※管理者を含む
------------	-----------------	--------------	---------	---------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2022年 11月 9日	出席人数(合計)	(7)人	※自事業所職員を含む
出席者(内訳)	■自事業所職員(2人) □市町村職員(人) ■地域包括支援センター職員(1人) ■地域住民の代表者(1人) ■利用者(1人) ■利用者の家族(1人) ■知見を有する者(1人) □その他(人)			

【目標達成計画】

作成日: 西暦 2023年 3月 29日

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	虐待防止の徹底	虐待防止の指針は整備されており、年4回の研修も行って今後には虐待防止委員会の設置を行っていく。	虐待防止の指針内に委員会の設置を記載している為、令和5年度には委員会の設置を行う。	12ヶ月
2	25	災害対策	夜間想定避難訓練を夜間担当者を中心に繰り返し訓練を行っていく。また、非常災害時に地域住民と協力体制を築いていく。	職員同士で夜間想定訓練を繰り返し行っていき、いざという時に対応できるようにする。また、非常災害時の具体的な協力体制について地域住民と検討していく。	12ヶ月
3					ヶ月

※) 項目の欄については、自己評価のNo.を記入してください。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。